



地域の児童福祉の拠点

見 児童虐待防止強化月間である11月6日(月)、主任児童委員9人が大阪市平野区にある社会福祉法人大念仏寺社会事業団の大念仏乳児院を訪問、施設からの説明を受けた後施設見学を行いました。



もっと多くの人に見てもらいたい

要 保護児童対策地域協議会研修を兼ねた第2回民児協全体研修会が11月16日(木)キックス4階イベントホールで実施されました。民生委員・児童委員126人を含む189人が参加して、映画「うまれる」を視聴したあと、グループに分かれて意見交換を行いました。

「子供は親を選んで生まれてくる」という胎内記憶をモチーフに、命を見つめる4組の夫婦の物語を描いたドキュメンタリー映画だけに、参加者からはいろいろな意見が出ていました。



アンケート結果(抜粋)

1. 映画はいかがでしたでしょうか?
①とても良かった 85 ②良かった 44 ③まあまあ 6 ④悪い 0 ⑤ 0
2. 映画『うまれる』の上演会を開催してみたいと思われませんか?
①はい 71 ②分からない 53 ③いいえ 9
3. 小・中・高等学校生に映画『うまれる』を見てほしいと思われませんか?
①はい 115 ②分からない 22 ③いいえ 0
4. シリーズ第2章『うまれる ずっと、いっしょ』も観賞したいと思われませんか?
①はい 111 ②分からない 17 ③いいえ 2

楽しみにしていました!

1 1月29日(木)川上福祉委員会主催の「第12回全体ふれあいサロン」が川上小学校体育館で開催されました。川上地区民生委員・児童委員9人がスタッフとして参加しました。この行事は川上小学校の教育目標である「子どもは地域で育てる」を受けて、地域の高齢者の協力を得て毎年実施されています。当日、1年生児童39人は自身の祖父や祖母、地域の人たちと、わりばしてっぽうやコマ回しなど10種類の昔あそびを体験して回りました。



けん玉名人降臨

今年から川上地区福祉委員会担当になった社会福祉協議会の柏木さん。実はけん玉の名人なのです。皿系技はもちろん、「とめけん」や「飛行機」などの難度の高い技を次々と決めて参加者から拍手を浴びていました。